

「論理・表現 I」 単元ごとの指導と評価の計画

愛知県立岩津高等学校

教諭 荻窪 雄太

1 日時・実施場所

〈省略〉

2 学 級

〈省略〉

3 学級観

〈省略〉

4 教 材

〈省略〉

5 単元の目標

さまざまな世界遺産について調べて、自分が行ってみたい世界遺産について英語で説明するとともに、ペアで行ってみたい世界遺産についてやり取りをし、どこに、なぜ行くのかを話すことができる。

6 関係する領域別目標（学年のCAN-DO）

聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゆっくり、繰り返して話されれば、日常の話題や相手からの指示を理解することができる。 ・ 短い内容の英語を聞いたときに、話し手の意図や内容を理解できる。
読むこと	簡単な英文であれば、語句の意味を調べ、要点を捉えることができる。
話すこと [やり取り]	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相手の話す内容に合わせたあいづち表現を使うことができる。 ・ 日常的な出来事についてペアで1分間会話を継続することができる。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正しい語順で英文を書くことができる。 ・ 与えられたテーマについて、20語程度の英文で書くことができる。

7 単元の評価規準（五つの領域ごとの評価規準の設定）

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 世界遺産に関する情報を聞き取るために必要な発音や語彙を理解している。 ・ 相手の話した内容を確認しながら話を聞くことができる。 	行ってみたい世界遺産について英語で説明するために、世界遺産に関する会話を聞いて、概要や要点、詳細を整理して捉えている。	

話すこと [やり取り]	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産について相手に分かりやすく説明するための語彙を理解している。 世界遺産について相手に分かりやすく伝えるための技能を身に付けている。 	聞き手に自分の考えをよく理解してもらえるように、行ってみたい世界遺産についての魅力や特徴などを、ポイントを絞って説明している。	聞き手に自分の考えをよく理解してもらえるように、行ってみたい世界遺産についての魅力や特徴などを、ポイントを絞って説明しようとしている。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> 情報や考えを書いて伝えるために必要な語彙や因果関係を表す表現等を理解している。 行ってみたい世界遺産についての魅力や特徴を理由とともに書くための技能を身に付けている。 	読み手に自分の考えをよく理解してもらえるように、自身の行ってみたい世界遺産についての魅力や特徴を整理して書いて伝えている。	

8 パフォーマンステスト

○領域

話すこと [やり取り]

○内容

行ってみたい世界遺産についてペアで話し合い、どこに、なぜ行くのかについてやり取りを行う。

○採点の基準

知識・技能	a	b	c
あいづち、繰り返しなど会話を円滑に行う表現を自然に使うことができる。	多様なあいづち表現を自然に用いている。繰り返し表現を用いている。	あいづち表現をある程度自然に用いている。	bを満たさない。
思考・判断・表現	a	b	c
相手に分かってもらえるように、世界遺産の魅力や特徴について説明することができる。	世界遺産の魅力や特徴について相手にはつきりと理解してもらえることができる。	世界遺産の魅力や特徴について相手にある程度理解してもらえることができる。	bを満たさない。
主体的に学習に取り組む態度	a	b	c
相手と積極的にコミュニケーションをとろうとしている。	会話を継続させるために自分から積極的にコミュニケーションをとろうとしている。	多少の間が空いてしまっても会話を継続させようとしている。	bを満たさない。

「十分満足できる」状況と判断されるもの： a

「おおむね満足できる」状況と判断されるもの： b

「努力を要する」状況と判断されるもの：c

9 単元の指導計画 ※網掛けは記録に残す評価の場面。

(聞…聞くこと、読…読むこと、や…話すこと [やり取り]、発…話すこと [発表]、書…書くこと)

時間	ねらい (■)、言語活動 (丸数字)、 ICT (☆)、アナログ教材 (◇)	内容のまとめり					生徒の活動状況を見届ける観 点 (【 】)・方法 (○)
		聞	読	や	発	書	
1 2	<p>■世界遺産についての背景知識を活性化しながら、パフォーマンステストの簡易版を言語活動として経験することで、単元の目標を具体的にイメージできるようにする。</p> <p>①帯活動 カードを用いてペアで「週末どこに行きたいか」についてスモールトークを行う。カードに描かれた絵に関する内容を会話の中で用いるようにする。また、自分の行きたい場所へ行けるように相手を説得する。 ◇さまざまな絵が印刷されたカードの活用</p>			○			<p>【知】適切な語句・表現を使用しているか。</p> <p>【思】概要や要点を適切に捉えているか。</p> <p>【態】積極的に言語活動に参加しているか。</p> <p>○提出した英文</p> <p>○活動の観察</p>
	<p>②有名な世界遺産についての写真を見て、クイズ形式で世界遺産の名前や場所を確認し、楽しみながら背景知識を活性化する。</p> <p>☆プロジェクターによる映像の投影</p>	○					
	<p>③クイズに出てきた世界遺産について、どのような特徴があるか調べる。グループで調べる世界遺産を分担するなど協力して行い、掲示板アプリに入力する。</p> <p>☆タブレット端末の活用</p> <p>☆掲示板アプリ padlet の活用</p>					○	
	<p>④クイズに出てきた世界遺産について、その場所や特徴を英語でペアに伝え、どの世界遺産の説明をしているのかをあてる活動を行う。</p> <p>◇世界遺産が印刷されたカードの活用</p>			○			
	<p>⑤ペアに伝えた世界遺産についての情報とペアから聞いた情報を授業支援アプリ class dojo に入力して提出する。</p> <p>☆授業支援アプリ class dojo の活用</p>					○	

3	<p>■世界遺産についての情報を聞き取り、その会話の順序や内容がパフォーマンステストに活用できることをねらいとする。</p> <p>①帯活動 カードを用いてペアで「冬休みにどこに行きたいか」についてスモールトークを行う。カードに描かれた絵の内容を会話の中で用いるようにする。また、自分の行きたい場所へ行けるように相手を説得する。 ◇トピックカードの活用</p> <p>②世界遺産について話している英語を聞いて、「行きたい世界遺産」「なぜそこへ行きたいのか」「どこの国にあるのか」などの概要を理解する。</p> <p>③授業者が世界遺産の写真を見せ、英語で特徴などを改めて説明する。 ☆プロジェクターによる映像の投影</p> <p>④ペアで聞いた会話を再現する活動を行う。</p> <p>⑤再現した会話を授業支援アプリ class dojo にて録画して提出する。 ☆授業支援アプリ class dojo の活用。</p>	○	○	○	<p>【知】世界遺産について聞き取るために必要な語彙を身に付けているか。</p> <p>【思】自分の考えを相手に伝えているか。</p> <p>【態】会話が再現できるようにペアで協力して工夫しているか。</p> <p>○提出した録画 ○活動の観察</p>
4 5	<p>■相手を説得しようとすることで、自分の行きたい世界遺産について話す。</p> <p>①帯活動 カードを用いてペアで「どの世界遺産に行きたいか」についてスモールトークを行う。カードに描かれた絵に関する内容を会話の中で用いるようにする。また、自分の行きたい場所へ行けるように相手を説得する。 ◇世界遺産が印刷されたカードの活用</p> <p>②自分が行ってみたい世界遺産についてタブレット端末で調べ、特徴や場所、何のために行きたいかなどをワークシートに英語でまとめる。 ☆タブレット端末の活用</p> <p>③ペアでそれぞれお互いが行ってみたい世界遺産について説明するやり取りをする。</p>	○	○	○	<p>【知】世界遺産についての説明に必要な語彙・表現を適切に使用しているか。</p> <p>【思】自分の考えを理由とともに相手に伝えているか。</p> <p>【態】会話が継続するよう工夫しているか。</p> <p>○活動の観察</p>

	<p>ペアを変えて、複数回繰り返す。</p> <p>④どこの世界遺産に行くかペアでやり取りをして決める活動を行う。その際に、自分の行きたい世界遺産に行けるように「相手の意見に反対する」と、「説得する」ことを取り入れる。</p> <p>⑤自分が行ってみたい世界遺産についてももう少し詳しく話したいと思った部分をメモに取り、英語で話せるように調べる。</p> <p>☆タブレット端末の活用</p>			○		
6	<p>パフォーマンステスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帯活動や単元で学んだことを活用することで、達成感を得られるようにする。 ・どこの世界遺産に行くかペアでやり取りをして決めるパフォーマンステストを行う。ランダムで決めたペアで行い、ペアでのやり取りを別室(または廊下)にてタブレット端末で撮影をし、授業支援アプリ class dojo にて提出をする。 <p>☆授業支援アプリ class dojo の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価と振り返りを書く。 			知 思 態		※採点の基準等は「8 パフォーマンステスト」を参照。
後日	定期考査	知 思			知 思	

実践報告

「学びに向かう力」の育成 — ICTとアナログ教材の支援によるやり取り—

1 「学びに向かう力」を育成するために

「学びに向かう力」を育成するために大切なことは「できなかったこと」を「できるようにする」ことだと考え、「論理・表現Ⅰ」の授業で「学び」に対する努力が報われる機会を意図的に増やしていくことを試みた。生徒が「今までは話せなかった内容が」学習を通して「話せるようになる」ことを目指すとともに、各単元の最初、途中、最後に学習の到達度を振り返ることで、学びの調整を図り、自身の成長を実感できるように支援した。各学期に行われるパフォーマンステストを通して、生徒がこれまでの学習成果を実感できる機会を設け、達成感を得ながら更なる学びへと向かえるように願い、本実践を行った。

2 「論理・表現Ⅰ」の単元の目標と年間目標について

生徒に「どうしたら英語が話せるようになるのか」と問われることがある。この質問に対して「論理・表現Ⅰ」の授業の中で、「この状況なら話すことができる」という状態を作ることだと答えている。「論理・表現Ⅰ」の各単元における目標を「特定の状況でやり取りできるようにすること」とした。そして、話すことができる状況の種類を増やしていくことを、年間の大きな目標とした。

また、各単元を通して、やり取りに必要なあいづちなど、会話を円滑にするための表現を定着させながら、「やり取りできる状況を増やす」とことと「コミュニケーションのための表現を増やす」ことの両立を目指した。

3 目標達成に向けての支援

目標達成のための支援として、自作のアナログ教材（プリントやカード）とICTの活用をバランスよく行うことを目指した。

(1) 自作教材英語ペラペラ表現集の活用【アナログ教材】（資料）

基本的なやり取りを成立させるための基礎トレーニングとして、「昨日したこと」「今日したいこと」「週末の予定」などの日常的な会話を行うための表現集を自作教材として用意した。生徒はこのプリントを使いながらやり取りを行い、少しずつプリントなしでも基本的なやり取りができるように練習を繰り返した。

(2) ピクチャーカードの活用【アナログ教材】

「昨日したこと」などの日常的な会話をしていく中で、多くの生徒が“I played a video game.”などの決まった表現しか使っていないことに気付いた。このままでは「コミュニケーションのための表現を増やす」ことができないと考え、ピクチャーカードを使うようにした。カードの表には絵が描かれており、裏にはその絵を表す英単語が書かれている。ランダムで机の上にピクチャーカードを絵が見える向きで並べ、生徒にはその絵に書かれている語を会話の中でなるべく使っていくように指導した。その際は実際にあった話ではなくて、作り話でもよいと伝えた。ピクチャーカードを用いたやり取りを通して、教科書に出てくる表現を会話の中で使えるようにすることを目指した。

(3) トピックカードの活用【アナログ教材】

各単元を通して「やり取りできる状況」を増やそうとしたが、単元が進むにつれて既習の単元の定着が薄れてしまうことが懸念された。そこで、2学期後半からは学習した単元の状況が描かれた絵のカードを「トピックカード」として生徒に配付した。毎時行う帯活動でのスマールトークにおいて、生徒はトピックカードの中からランダムで1枚引き、そのトピックについてのやり取りを行った。定期的に既習単元の復習として、状況におけるやり取りを行うことで年間目標の達成を目指した。

(4) ICTの活用

class dojo という無料アプリを用いて、生徒の活動状況の記録や課題の配付、他のアプリへのリンクの送信など、授業支援全般を行った。このアプリは、各生徒がアバターとして画面上に表示され、生徒の到達度に応じてポイントを付与することも可能で、生徒の学習意欲の向上と効率的な授業運営に役立てることができた。本アプリで主に以下の機能を使用した。

- ・言語活動などの「やること」の提示及び課題配付
- ・録画や録音等による言語活動の様子の提出
- ・生徒へのポイント付与
- ・リンクの貼り付け（Quizlet live などへすぐアクセスできるので便利）
- ・タイマー
- ・ランダムで指名
- ・ランダムでグループやペアの作成（ペアの設定を教員側でもできる）

以上の機能に加え、言語活動に役立つビッグ・アイデアという機能もある。話し合いに最適なトピックが複数用意されており、その映像やワークシートなどもセットで準備されている。

4 本実践における単元目標及び年間目標の達成状況

(1) 単元目標達成状況

本実践では、「行ってみたい場所」について話すという状況でやり取りができるようにすることを目指した。単元の目標として「自分が行ってみたい世界遺産についてやり取りをすることができる」ことを設定した。パフォーマンステストでは、半数以上の生徒が「世界遺産の魅力や特徴について説明することができる」という評価項目においてa評価になった。単元の目標である「自分が行ってみたい世界遺産についてやり取りをすることができる」状態に一定程度は到達したのではないかと考えられる。

(2) 年間目標達成状況

「さまざまな状況においてペアでやり取りをすることができる」という年間目標に向けて、本実践時点での達成状況を見ていきたい。既に述べたように、この目標を達成するためには、単元ごとに話すことができる状況を増やしていくことに加えて、やり取りにおいて必要なあいづちなど、会話を円滑にするための表現を身に付ける必要がある。本実践におけるパフォーマンステストの「知識・技能」の評価項目「あいづち、繰り返しなど会話を円滑に行う表現を自然に使うことができる」においては、約半数の生徒がa評価を得ることができた。

(3) 「学びに向かう力」が向上しているか

本実践では「学びに向かう力」を高めるために、「できなかったこと」を「できるようにする」ことを目指して授業を構想した。パフォーマンステストを通して、生徒が「できた」という達成感を得られたの

か、次にもっとがんばりたいと思えるようになったのかを見ていきたい。以下はパフォーマンステスト後の生徒の振り返りの中から抜粋したものである。

達成感が感じられるコメント

- ・いつもの会話練習のおかげで英語の単語がすらすら出てきたのはよかった。
- ・あいづちの使い方は前回と同じくらいよかったと思う。
- ・少し間があいてしまったけれど、自分から話そうとすることができた。
- ・前回よりも質問がスムーズにできたのでよかった。
- ・打ち合わせなしでここまでできたのでよかった。
- ・いつもよりもやり取りが増えたので、会話を続けることができてよかった。
- ・1学期の時と比べてうまくできたのでよかった。

次回もっとがんばりたいという思いが感じられるコメント

- ・相手の意見をよく聞いて、それを英語ですぐに応答できるようにしたい。
- ・次のテストでは、あいづちをたくさん使えるようにしたい。
- ・多様な語彙を使って会話をはずませたいと思う。
- ・もっと how や where を使いたかった。そうすればもっと思ったことを話せると思う。

5 課題と今後の具体的な計画

(1) 課題

パフォーマンステスト後の振り返りの中に「英語を聞き取れなくて困ったことがあった」などのコメントが見られた。パフォーマンステストの様子を観察している中でも、相手が聞いた質問内容とは違うことを答えていたり、相手の話が分からずに聞き返したりしている場面が見られた。やり取りを成立させるためには、自分が話すことができるだけでなく、相手に何を聞かれているのか、相手が何を言っているのかを正確に理解する力が不可欠だと感じた。「論理・表現 I」では「やり取りできる状況を増やす」ことを目標に取り組んできたが、さまざまな状況において「相手が述べていることを理解できる」ようにするための支援が不足していたことが明らかになった。

(2) 相手が述べていることを理解できるようにするための方策（すでに行っていること）

相手が述べたことを一言繰り返すように指導している。例えば、

A: I want to play tennis today.

B: Tennis? Sounds good.

のように、相手の話している内容を繰り返すことで、お互いに会話内容を確認しながらやり取りを行うことができる。この部分はあいづちなどと同様に年間を通して取り組んできたのでよくできるようになっている。

(3) 相手が述べていることを理解できるようにするための方策（今後行いたいこと）

短い文や日常的な簡単な表現なら上記の取組だけでも十分かもしれないが、少し難しい話題になった場合には、英語が苦手な生徒にとってはそれを理解することが難しくなる。そこで、語彙を増やすなどの英語運用能力を高めるための地道なトレーニングに加えて、「聞き取れなかった表現をメモしていく」ということを試してみたいと考えている。帯活動として、トピックカードを用いた既習の状況ごとのスモールトークを行う際に、活動終了後に聞き取れなかった表現をお互いに確認する時間を設けたい。生徒

はトピックカードの裏面にその表現をメモすることで、各トピックにおいて不足している表現がカードに蓄積されていくことになり、生徒の復習に役立つのではないかと考える。この取組を通して、次年度は、「この状況ならたいていのことは理解できる」という状態をもう一つの目標として達成できるようにしていきたい。

7 参考文献

- ・ *VISTA Logic and Expression I*. 三省堂. 2021

あいづちの例

I see. (なるほどね) OK. (了解) Wow! (すごい!) Good point. (確かに) That's nice. (それはすばらしい) That's true. (確かにそうだね) Really? (本当?) Pardon? (もう一度言ってください)	I know. (そうだね) Sounds good. (いいね) Maybe. (そうかもね) That's interesting. (おもしろいね) I've got your point. (言いたいことわかるよ) Exactly. (その通り) You're kidding.! (うそでしょ) Could you say that again? (Pardonのていねい版)
---	--

質問の例

答え方の例

1 何部に入っているの? What club are you in?	~部だよ。 / 部活には入っていないんだ。 I'm in the _____ club. / I'm not in any club. I'm on the _____ team.
2 高校では何をしたいの? (下線部を色々変えよう) What do you want to do <u>in high school</u> ? 「明日」 tomorrow 「家に帰ったら」 after school 「次の週末に」 this weekend 「夏休みに」 in the summer vacation	~がしたいんだ。 I want to _____. do / play / go to / listen to / see / watch / look at / take / make / eat / drink / sleep / study / swim / sing /
3 中学では何部に入ってたの? What club were you in when you were in junior high school?	~部だったよ。 / 部活には入ってなかったんだ。 I was in the _____ club. / I was not in any club. I was on the _____ team.
4 春休みは何をしたの? (下線部を色々変えよう) What did you do <u>during the spring vacation</u> ? 「昨日」 yesterday 「3日前」 three days ago 「週末」 last weekend 「先週」 last week 「先月」 last month 「去年」 last year	~したよ。 I _____. did / played / went to / listened to / saw / watched / looked at / took / made / ate / drank / slept / studied / swam / sang /
5 今、何してるの? What are you doing now?	~しているよ。 I am _____. doing / playing / going to / listening to / seeing / watching / looking at / taking / making / eating / drinking / sleeping / studying / swimming / singing /
6 昨日の午後8時頃、何をしていたの? (下線部を色々変えよう) What were you doing at 8 p.m. <u>yesterday</u> ? 「昨日の朝」 yesterday morinig 「昨日の夜」 last night 「私が電話したとき」 when I called you	~していたよ。 I was _____. doing / playing / going to / listening to / seeing / watching / looking at / taking / making / eating / drinking / sleeping / studying / swimming / singing /

論理表現Ⅰ ペラペラ表現集②

プラス一言の例 (感想や話を弾ませる表現)

I like _____. (～が好きなんだ) Do you like _____?(～が好きなの?) That's too bad. (それは残念) I'm good at it. (得意なんだ) It is easy. (簡単だよ) Is it easy? (簡単?) ※ easy, difficult 以外にも fun (楽しい)、 interesting (おもしろい) など色々な語が使える	Me too! (私も!) No way! (まさか!) I can't believe it! (信じられない!) I'm not good at it. (得意ではないんだ) It is difficult. (難しいよ) Is it difficult? (難しい?)
--	--

質問の例

答え方の例

7 <u>この夏</u> は何をするつもりなの?(下線部を色々変えよう) What are you going to do this summer? What will you do this summer? 「明日」 tomorrow 「家に帰ったら」 after school 「次の週末に」 this weekend	～するつもりだよ。 I'm going to _____. I will _____. do / play / go to / listen to / see / watch / look at / take / make / eat / drink / sleep / study / swim / sing /
8 今までに_____したことある? Have you ever _____ before? done / played / <u>been to</u> / listened to / seen / watched / looked at / taken / made / eaten / drunk / slept / studied / swum / sung / ※been toは「～へ行ったことがある」という意味になる 例: Have you ever been to Canada?	うん、3回～したことあるよ。 Yes, I have _____ <u>three times</u> . 「1回」 once 「2回」 two times 「何回も」 many times いや、一度も～したことないんだ。 No, I have never _____.
9 どのくらい(の期間)_____やっているの? How long have you _____?	3年間だよ。 / 2か月だよ。 For <u>three years</u> . / For <u>two months</u> . 2019年からだよ。 / 8歳からだよ。 Since <u>2019</u> . / Since I was <u>8</u> . ※数字を色々変えてみよう!
10 もう_____した? Have you _____ yet?	うん! ちょうど今～したところだよ。 Yes! I have just _____. いや、まだ～してないんだ。 No, I haven't _____ yet.
11 どのくらい(の期間ずっと)_____やっているの? How long have you been _____? doing / playing / going to / listening to / seeing / watching / looking at / taking / making / eating / drinking / sleeping / studying / swimming / singing /	3か月ずっと_____しているよ。 I've been _____ for <u>three months</u> . 「2時間」 two hours 「5年」 five years ※数字を色々変えてみよう!

論理表現Ⅰ ペラペラ表現集③

あいづちの例

I see. (なるほどね)	I know. (そうだね)
OK. (了解)	Sounds good. (いいね)
Wow! (すごい!)	Maybe. (そうかもね)
Good point. (確かに)	That's interesting. (おもしろいね)
That's nice. (それはすばらしい)	I've got your point. (言いたいことわかるよ)
That's true. (確かにそうだね)	Exactly. (その通り)
Really? (本当?)	You're kidding.! (うそでしょ)
Pardon? (もう一度言ってください)	Could you say that again? (Pardonのていねい版)

プラス一言の例 (感想や話を弾ませる表現)

I like _____. (～が好きなんだ)	Me too! (私も!)
Do you like _____?(～が好きなの?)	No way! (まさか!)
That's too bad. (それは残念)	I can't believe it! (信じられない!)
I'm good at it. (得意なんだ)	I'm not good at it. (得意ではないんだ)
It is easy. (簡単だよ)	It is difficult. (難しいよ)
Is it easy? (簡単?)	Is it difficult? (難しい?)
※ easy, difficult 以外にも fun (楽しい)、 interesting (おもしろい) などいろいろな語が使える	

理由を言うときに便利な表現

Because _____.	～だから。
I (We) can _____.	～できる。
I (We) should _____.	～すべきだ。
I (We) have to _____.	～する必要がある。
I (We) must _____.	～する必要がある。
I want to _____.	～したい。
I (We) need _____.	～が必要だ。
I think it's important to _____.	～するのが大事だと思う。
※important以外にもconvenient (便利な)、useful (役に立つ)、 necessary(必要不可欠) などいろいろな語が使える	

質問の例

答え方の例

<p>高校では何をしたいの？(下線部を変えよう)</p> <p>①What do you want to do <u>in high school</u>?</p> <p>「明日」 tomorrow 「家に帰ったら」 after school 「次の週末に」 this weekend 「冬休みに」 in the winter vacation</p>	<p>～がしたいんだ。</p> <p>I want to _____.</p> <p>do / play / go to / listen to / see / watch / look at / take / make / eat / drink / sleep / study / swim / sing /</p>
<p>どうして_____したいの？</p> <p>②Why do you want to _____?</p>	<p>※理由を言うときに便利な表現や今まで学んだ表現を組み合わせせて答えよう。</p>
<p>春休みは何をしたの？(下線部を変えよう)</p> <p>①What did you do <u>during the spring vacation</u>?</p> <p>「昨日」 yesterday 「3日前」 three days ago 「週末」 last weekend 「先週」 last week 「先月」 last month 「去年」 last year</p>	<p>～したよ。</p> <p>I _____.</p> <p>did / played / went to / listened to / saw / watched / looked at / took / made / ate / drank / slept / studied / swam / sang /</p>
<p>どうして_____したの？</p> <p>②Why did you _____?</p>	<p>※理由を言うときに便利な表現や今まで学んだ表現を組み合わせせて答えよう。</p>
<p>今、何してるの？</p> <p>①What are you doing now?</p>	<p>～しているよ。</p> <p>I am _____.</p> <p>doing / playing / going to / listening to / seeing / watching / looking at / taking / making / eating / drinking / sleeping / studying / swimming / singing /</p>
<p>どうして_____しているの？</p> <p>②Why are you _____?</p>	<p>※理由を言うときに便利な表現や今まで学んだ表現を組み合わせせて答えよう。</p>
<p>昨日の午後8時頃、何をしていたの？(下線部を変えよう)</p> <p>①What were you doing <u>at 8 p.m. yesterday</u>?</p> <p>「昨日の朝」 yesterday morning 「昨日の夜」 last night 「私が電話したとき」 when I called you</p>	<p>～していたよ。</p> <p>I was _____.</p> <p>doing / playing / going to / listening to / seeing / watching / looking at / taking / making / eating / drinking / sleeping / studying / swimming / singing /</p>
<p>どうして_____していたの？</p> <p>②Why were you _____?</p>	<p>※理由を言うときに便利な表現や今まで学んだ表現を組み合わせせて答えよう。</p>
<p>この夏は何をするつもりなの？(下線部を変えよう)</p> <p>①What are you going to do this summer?</p> <p>(What will you do this summer?)</p> <p>「明日」 tomorrow 「家に帰ったら」 after school 「次の週末に」 this weekend どうして_____するつもりなの？</p> <p>②Why are you going to _____?</p>	<p>～するつもりだよ。</p> <p>I'm going to _____.</p> <p>I will _____.</p> <p>do / play / go to / listen to / see / watch / look at / take / make / eat / drink / sleep / study / swim / sing /</p> <p>※理由を言うときに便利な表現や今まで学んだ表現を組み合わせせて答えよう。</p>

論理表現Ⅰ ペラペラ表現集④

あいづちの例

I see. (なるほどね) OK. (了解) Wow! (すごい!) Good point. (確かに) That's nice. (それはすばらしい) That's true. (確かにそうだね) Really? (本当?) Pardon? (もう一度言ってください)	I know. (そうだね) Sounds good. (いいね) Maybe. (そうかもね) That's interesting. (おもしろいね) I've got your point. (言いたいことわかるよ) Exactly. (その通り) You're kidding.! (うそでしょ) Could you say that again? (Pardonのていねい版)
Is that so? (そうなの?) I think so, too. (私もそう思う) I'm sorry to hear that. (お気の毒に)	I didn't know that. (それは知らなかった) I don't think so. (ちがうんじゃない) I'm happy for you. (良かったね)

プラス一言の例 (感想や話を弾ませる表現)

I like _____. (～が好きなんだ) Do you like _____?(～が好きなの?) That's too bad. (それは残念) I'm good at it. (得意なんだ) It is easy. (簡単だよ) Is it easy? (簡単?) ※ easy, difficult 以外にも fun (楽しい)、 interesting (おもしろい) など色々な語が使える	Me too! (私も!) No way! (まさか!) I can't believe it! (信じられない!) I'm not good at it. (得意ではないんだ) It is difficult. (難しいよ) Is it difficult? (難しい?)
How about you? (あなたはどうぞ?) With who? (誰と?) How? (どうやって?)	Have you _____ before? (_____したことある?) let's go there together. (一緒にそこへ行きましょう) What do you think? (あなたはどう思う?)

理由を言うときに便利な表現

Because I (We) can _____.	～できるから。
Because I (We) should _____.	～すべきだから。
Because I (We) have to _____.	～する必要があるから。
Because I (We) must _____.	～する必要があるから。
Because I want to _____.	～したいから。
Because I (We) need _____.	～が必要だから。
Because I think it's important to _____.	～するのが大事だと思うから。
※important以外にもconvenient (便利な)、useful (役に立つ)、 necessary(必要不可欠) など色々な語が使える	
To ~.	～するために。
Because I thought _____.	～と思ったから。
Because I like _____.	～が好きだから。

Small Talk

質問の例

答え方の例

What **do** you **want** to do today?

I **want** to _____.

What **did** you do yesterday?

I _____.

What **are** you **going to** do this weekend?

I'm **going to** _____.

Topic Talk

質問の例

答え方の例

将来の夢は？

～がしたいんだ。

①What is your dream?

I **want** to be a _____.

いつそう思ったの？

②When did you think so.

When I was _____.

どうして_____になりたいの？

③Why do you want to be _____?

Because _____.

楽しかった思い出は何？

～したよ。

①What is your happy memory?

I _____.

どこで？

②Where did you do so?

In Japan / In Toyota / at school / at a stationなど

いつ？

③When did you do so?

When I was _____.

好きな芸術は何？

～しているよ。

①What is your favorite art?

I like _____.

どうして_____が好きなの？

②Why do you like _____?

Because _____.

_____の中で好きなものは何？

③What is your favorite _____?

It's _____.

どこを訪れてみたい？

～しているよ。

①Where do you want to visit?

I like _____.

どうして_____を訪れたいの？

②Why do you want to visit _____?

Because _____.

そこは何が有名なの？

③What is it famous for _____?

It's famous for _____.